

# 肩の力抜き自然体で ■私の拒否からみんなの拒否

## 裁判員制度初日

## 法相が記者会見

裁判員制度施行の初日となった二十一日午前、評議内容の守秘義務が課されることの前、森英介法相が記者会見し、「『お上の裁判』から『民主社会の裁判』へと司法が変わる。必要なのは日常で培った感覚や視点。肩の力を抜いて自然体で参加してほしい」と国民の積極的な参加を呼び掛けた。

世論調査などでは、多くの人が裁判員にな



裁判員制度がスタートし、会見する森英介法相＝21日午前、東京・霞が関の法務省で

## 制度の廃止求め

## 市民団体が声明

裁判員制度の廃止を求める弁護士や文化人らでつくる市民団体「裁判員制度はいらない！大運動」が二十一日、東京・霞が関の弁護士会館で会見し、「あらためて制度の廃止に向けた闘争宣言を発する」との声明を発表した。

導入をきっかけに死刑論が起ることを歓迎する」と述べた。

設立後、全国の集會や街頭活動で「裁判員制度は思想信条の自由など国民の基本的人権を侵している」などと訴えてきた。先月には制度廃止を求めた約二千人分の請願書を国会に提出している。



記者会見で裁判員制度反対を訴える高山俊吉弁護士会ら＝21日午前、東京・霞が関の弁護士会館で